

☆男子展望

今大会の優勝候補の筆頭は、昨年、全国選抜大会に出場し、中濃地区予選を1位で突破した美濃加茂があげられる。全国大会を経験し、選手層も厚く、能力の高い選手が成長している。対抗には、岐阜地区予選を1位で突破し、チームワークが非常によい岐阜農林があげられる。信条とする粘り強いディフェンスで、虎視眈々と優勝を狙っている。また岐阜地区2位の富田も非常にバランスのとれたチームであり、上位に進出してくるであろう。それ以外にも、岐阜総合・東濃地区1位の中津川工など実力は均衡しており、どの試合も熱戦が繰り上げられることが予想される。

Aブロック、第1シードの美濃加茂が最有力である。全国大会を経験した選手を中心に、スピーディーで破壊力のあるバスケットを展開し、上位に進出するであろう。対抗には、東濃地区3位の土岐商と飛騨地区1位の斐太があげられる。

Bブロック、第4シードの岐阜総合が有力である。チーム力が高く、信条とする粘り強いディフェンスで上位に進出するだろう。対抗には、東濃地区1位の中津川工があげられる。高山西の活躍にも期待したい。

Cブロック、第3シードの富田は、粘り強くスピーディーなバスケットで虎視眈々と上位をねらっている。対抗には、西濃地区1位の大垣養老、中濃地区2位の関があげられる。

Dブロック、第2シードの岐阜農林が最有力である。昨年から活躍している選手を中心に、チーム力も非常に高く、今大会の優勝候補である。対抗には、東濃地区2位の中京があげられる。順当に行けば、この2校がベスト4をかけて戦うであろう。

☆女子展望

岐阜女子が選手層の厚さ・個々の能力の高さで群を抜いている。昨年の全国選抜大会を経験した下級生も健在で、ついている隙は見当たらず優勝候補の筆頭である。対抗には、岐阜地区を2位で突破し、勢いになっている県岐阜商、近年着実に力をつけてきている土岐商、個々の能力が高い高山西があげられる。それ以外にも、チーム力の高い岐阜総合・岐阜農林などがあげられるが、岐阜女子相手にどこまで食らいついていけるか期待したい。

Aブロック、第1シードの岐阜女子が圧倒的な強さでベスト4に進出するだろう。対抗には、地区予選を上位で通過した長良、関商工、恵那があげられる。

Bブロック、第4シードの高山西が有力である。対抗には、岐阜地区3位の岐阜総合があげられる。中濃地区1位の東濃実の活躍にも期待したい。

Cブロック、第3シードの土岐商が安定した力を見せ、ベスト4に進出するだろう。対抗には、西濃地区1位の大垣南、中濃地区2位の郡上があげられる。

Dブロック、第2シードの県岐阜商が最有力である。対抗には、近年着実に力を着けてきている岐阜農林があげられる。順当に行けば、この2校がベスト4をかけて戦うであろう。